

第 10 回排水処理技術セミナー

主催：静岡県資源環境技術研究会、静岡県環境保全協会、静岡市環境保全推進協力会
共催：静岡県工業技術研究所

排水処理技術は企業の生産活動に無くてはならない技術ですが、情報収集の場が限られているのが現状です。本セミナーは、排水処理の最新技術から基礎技術までをカバーする情報提供の場として平成24年度に初めて開催され、今年度で10回目を数えます。「withコロナ時代」に対応するためWeb会議システムを利用した配信により開催します。

今回は、不適正処理で社会問題になっている凝集剤を使用した凝集処理に関する基礎から応用までをご紹介します。また、前々回から始まった基礎講座「排水処理技術の原理と処理方法の基礎」の第3回目として、「凝集処理の実務と適正処理」の内容で企画しました。奮ってご参加下さい。

日時 令和3年9月29日(水) 13:30～16:00

会場 Web 会議システムによる配信(詳細は裏面参照)

定員 100名(定員になり次第締め切ります)

**参加費
無料**

プログラム(開始:13:30)

■ 講演1 : 13:40 ～ 14:40 (60分)

「排水処理に関する最近の課題と応用～凝集沈殿～」

講師：栗田工業(株)ソリューション推進本部技術部門 水処理サポートプロジェクト
グループ 大木康充 氏

排水処理管理における課題とその最新の技術や動向について紹介します。
無機凝集剤・有機凝集剤および高分子凝集剤について概要や有効な使用方法、脱水機の一般的な説明を行います。
また、最新の技術動向として、センサーを用いた凝集制御技術、クラウド型の運転支援サービスについて紹介します。

■ 講演2 : 14:50 ～ 15:50 (60分)

「排水処理技術の原理と処理方法の基礎

第3回：凝集処理の実務と適正処理」

講師：井辺技術士事務所 代表 井辺 博光 氏

昨今、県内及び各地で汚泥など産業廃棄物の不適正処理が大きな問題となっています。
一方、SDGs(持続可能な開発目標)はこれらに対して「持続可能な生産消費形態を確保する」を目標12に設定しています。この目標達成のためには、排水処理技術の向上と共に適正処理が重要な課題となっています。今回は、凝集処理工程等で発生する汚泥の特性に適した適正処理方法について関係法令などに基づいて説明します。

開催要項

セミナーをお申込み後、申込期限経過後に、視聴に必要な招待メールをお送りします。

●お申込みの際は、必ず E-mail アドレスをご記入ください。

●セミナーの配信には、静岡県工業技術研究所の Web 会議システム (Cisco Webex Meeting) を利用しております。ブラウザでもご視聴いただけますが、安定した視聴には専用のデスクトップアプリの使用をお勧めします。アプリのインストールや視聴方法は以下の URL をご参照下さい。

URL: https://www.iri.pref.shizuoka.jp/instruction/webkaigi_annai.pdf

●各講演は、所定の時間帯のみ配信しております。配信時間をご確認のうえ、予定の時間になりましたらご参加下さい。

お申込み

先着順受付

申込期限:令和3年9月21日(火)

申 込 先:静岡県環境保全協会 事務局(担当:繁村、畔柳)

問 合 せ:054-254-9663(TEL)

必要事項《①住所・会社名、②電話番号、③参加者の氏名・所属・役職・E-mail》を明記の上、下記のいずれかの方法でお申込下さい。

E-mail

saep-mtoy07@topaz.ocn.ne.jp

F A X

054-254-9693

参加申込書				
住所 会社名	〒			
電話番号				
参加者	氏名		所属・役職	
	E-mail			
参加者	氏名		所属・役職	
	E-mail			

※参加票はありません。申込期限後、9月22日以降に招待メールを送ります。

※ご記入いただいた個人情報は、当セミナー開催に関する目的以外に利用することはありません。

専用申込フォームからのお申込みもできます。

<https://form1ssl.fc2.com/form/?id=7e63b664322aeea5>

